ついて最新情報をお届けします 市が実現に向けて取り組んでいる「国際リニアコライダー(以下、ILC)計画」に

が9月10日、市文化会館(スホール)で開催されまし 東北」(いわてーLC加速器科学推進会議など主催) た。今回は、その講演要旨と様子をご紹介します。 先端加速器科学技術推進シンポジウム2016

装置なの?」 講演「ILCは何をする

ない姿を見つけるため、

がある。宇宙がまだ見せてい だまだ隠れている物質や法則 き出してきたが、宇宙にはま 科学はさまざまな法則を導



世代だ。――高エネルギー加 実際に研究を担うのは、会場 べる研究を行うための装置だ とが分かってきた。ILCは 宙全体のたった5 對であるこ 素が宇宙を占める割合は、宇 を人類は生み出した。 究所・藤本順平氏 速器研究機構素粒子原子核研 に来ている中高生の皆さんの 未知の新たな物質・法則を調 な反応を調べる機械「加速器」 子同士をぶつけ合わせて新た LC。私たちが知っている元 その建設には十数年かかる 次のステップの加速器がⅠ

メンバーの中学生2人が加わ

後半では、「ILCクラブ」

平氏、本間希樹氏 われたパネルトーク。藤本順 の秘密を探れ~」と題して行 ミュニケーター)がコーディ ダー・コラボレーションコ それぞれの立場から宇宙の謎 台水沢VLBI観測所所長) ネーターを務め、 つくる宇宙~ダークマター しがありました。 へのアプローチについてお話 髙橋理佳氏(リニアコライ 「見る宇宙 (国立天文

や、将来の展望などが話され 究所(CERN)視察の感想 ラブによる欧州合同原子核研 り、8月に行われたILCク

本間希樹氏「講演で話のあっ われわれにとって未知の



第38回

わる重要な物質だ」 銀河誕生の説明に欠かせない 物質であるダークマターは、 藤本順平氏「ダークマターは 実は私たちの存在に関

Cが必要となってくる」 捉えている。調べるにはIL ら素粒子物理学への宿題だと で、ダークマターは天文学か けどある』ことがわかった。 宇宙の研究の中で『見えない その謎を調べるのが物理学者

中から研究者が来ているから 英語を勉強したい ら外国の方に対応できるよう くれた。私もILCができた か、私たちにも自然に接して る)ジュネーブの人は、世界 水沢中3年)「(CERNのあ 佐藤琴恵さん(ILCクラブ、 菅原百代さん(ILCクラブ

> もかっこいいなと思った」 謎を追い求めている姿がとて ERNに行ってみて)一つの メージできなかったが、 盛岡で12月に国際学会

事がどういう仕事なのか

画について協議します。 加速器を用いた素粒子実験計 研究者が集い、ILCなどの 日から5日間、盛岡市内で開 WS) 2016」が、12月5 ダー・ワークショップ (LC 催されます。学会には世界の 国際学会「リニアコライ

けて協力していきます。 発信の機会と捉え、実施に向 定です。市は、この学会を「 地周辺のツアーも行われる予 る催しなどのほか、建設候補 の食・観光などの魅力を伝え 地元企業のブース出展、岩手 どに向けて、シンポジウムや LC実現に向けた重要な情報 学会開催期間中は研究者な

どの情報は、随時、市のIL Cウェブサイトなどでお知ら 学会に関連するイベントな

■問い合わせ=本庁政策企画課1LC推進室(内線412・415、脳②2533、 ※ilc@city.oshu.iwate.jp) **ナーでは、ILC計画について皆さんからの質問にお答えします。電子メール、ファクスでお気軽にご質問ください**

花泉中2年)「科学者という仕